

三十三間堂



<http://digitalarchiveproject.jp/information/三十三間堂>



三十三間堂の歴史

三十三間堂という名前は、南北 120m に渡る大きな本堂の内陣に「33 の柱間」があるという特徴から由来します。「三十三」という数字にも理由があり、観音様が人々の救済のため「三十三の姿に変化する」というエピソードに基づいています。三十三間堂は蓮華王院の本堂として、1164 年に平清盛の寄進により、後白河上皇の法住寺殿内に離宮として建てられました。創建当時の外装は朱塗り、建物の内部は花や雲文様などが極彩色で彩られ、豪華な作りだったと伝えられています。

創建から 80 年後に焼失してしまいましたが、後嵯峨上皇によって 1266 年に再建されたものが現在まで残っています。室町時代に入ってから足利義教により本格的な修復が行われ、全てが完成するまでには 5 年もの年月を費やしたといわれています。

国宝にも指定されている千手観音坐像を作った湛慶は、東大寺南大門の金剛力士立像を作ったことで有名な運慶の息子です。千手観音坐像は、湛慶にとって生涯最後の傑作となりました。

千手観世音菩薩はねずみ年の守護本尊でもあります。ねずみ年生まれの人により一層のご利益を願い、参拝に訪れてみてはいかがでしょうか。



三十三間堂001



三十三間堂002



三十三間堂003



三十三間堂004



三十三間堂005



三十三間堂006



三十三間堂007



三十三間堂008



三十三間堂009



三十三間堂010



三十三間堂011



三十三間堂012



三十三間堂013



三十三間堂014



三十三間堂015



三十三間堂016



三十三間堂017



三十三間堂018



三十三間堂019



三十三間堂020



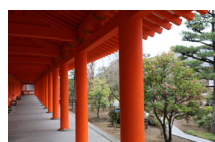
三十三間堂021



三十三間堂022



三十三間堂023



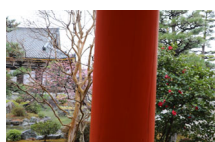
三十三間堂024



三十三間堂025



三十三間堂026



三十三間堂027



三十三間堂028



三十三間堂029



三十三間堂030



三十三間堂031



三十三間堂032



三十三間堂033



三十三間堂034



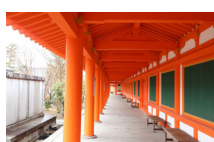
三十三間堂035



三十三間堂036



三十三間堂037



三十三間堂038



三十三間堂039



三十三間堂040



三十三間堂041



三十三間堂042



三十三間堂043



三十三間堂044



三十三間堂045



三十三間堂046



三十三間堂047



三十三間堂048



三十三間堂049



三十三間堂050



三十三間堂051



三十三間堂052



三十三間堂053



三十三間堂054



三十三間堂055



三十三間堂056



三十三間堂057



三十三間堂058



三十三間堂059



三十三間堂060



三十三間堂061



三十三間堂062



三十三間堂063



三十三間堂064



三十三間堂065



三十三間堂066



三十三間堂067



三十三間堂068



三十三間堂069



三十三間堂070



三十三間堂071



三十三間堂072



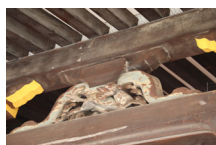
三十三間堂073



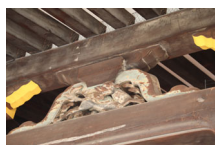
三十三間堂074



三十三間堂075



三十三間堂076



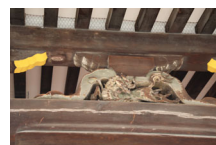
三十三間堂077



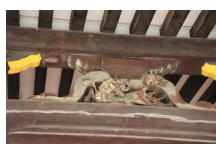
三十三間堂078



三十三間堂079



三十三間堂080



三十三間堂081



三十三間堂082



三十三間堂083



三十三間堂084



三十三間堂085



三十三間堂086



三十三間堂087



三十三間堂088



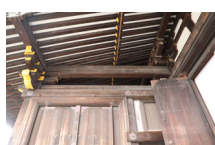
三十三間堂089



三十三間堂090



三十三間堂091



三十三間堂092



三十三間堂093



三十三間堂094



三十三間堂095



三十三間堂096



三十三間堂097



三十三間堂098



三十三間堂099



三十三間堂100



三十三間堂101



三十三間堂102



三十三間堂103



三十三間堂104



三十三間堂105



三十三間堂106



三十三間堂107



三十三間堂108



三十三間堂109



三十三間堂110



三十三間堂111



三十三間堂112



三十三間堂113



三十三間堂114



三十三間堂115



三十三間堂116



三十三間堂117



三十三間堂118



三十三間堂119



三十三間堂120



三十三間堂121



三十三間堂122



三十三間堂123



三十三間堂124



三十三間堂125



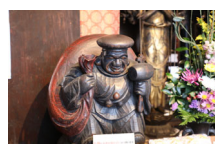
三十三間堂126



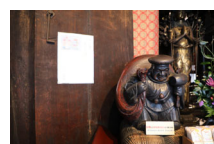
三十三間堂127



三十三間堂128



三十三間堂129



三十三間堂130



三十三間堂131



三十三間堂132



三十三間堂133



三十三間堂134



三十三間堂135



三十三間堂136



三十三間堂137



三十三間堂138



三十三間堂139



三十三間堂140



三十三間堂141



三十三間堂142



三十三間堂143



三十三間堂144



三十三間堂145



三十三間堂146



三十三間堂147



三十三間堂148



三十三間堂149



三十三間堂150



三十三間堂151



三十三間堂152



三十三間堂153



三十三間堂154



三十三間堂155



三十三間堂156



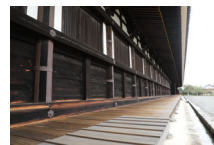
三十三間堂157



三十三間堂158



三十三間堂159



三十三間堂160



三十三間堂161



三十三間堂162



三十三間堂163



三十三間堂164



三十三間堂165



三十三間堂166



三十三間堂167



三十三間堂168



三十三間堂169



三十三間堂170



三十三間堂171